

対馬市民劇団「漁火」

ミュージカル「対馬物語」

戦国時代末期、豊臣秀吉の朝鮮出兵は、室町時代から朝鮮国との通交を親しくしていた対馬にとって苦渋の決断を迫られる出来事でした。そして関が原の戦いの後、徳川家康の世が始まると、幕府の方針が“和平”に大転換されたのです。その渦中において、朝鮮国との交渉役を命じられた対馬・宗家19代島主宗義智は、これまでにない苦難の中に身を置くことを余儀なくされました。激動する時代、対馬が生き残るために選んだ道とは・・・

この作品は、NHK大河ドラマやミュージカルなど数多くの作品を手がけているジェームス三木氏の書き下ろし作品です。また、日本有数の劇団わらび座が制作協力として加わり、演出・作曲、また技術支援などを行って完成しました。

これまで、2011年の初演を迎えて以来、対馬市での公演はもちろん、釜山広域市影島区、福岡市、長崎市で公演を行ってきました。

そして今回、早稲田大学様のご協力により、早稲田大学大隈記念講堂での公演が決定いたしました。かつて朝鮮通信使が辿りついた江戸・東京での公演が叶うことは大変喜ばしく、多くの皆様にご覧いただければ幸いです。

日韓の 平和遺産

朝鮮通信使

その関連資料をユネスコ記憶遺産に登録申請しています！

朝鮮通信使の日本訪問は、両国が互いに相手を尊重し、対等の立場で交流を継続しようとする強い意志により実現しました。この「誠信の交わり」は、両国関係を長期にわたって安定させ、隣国間としては世界史上稀にみる平和な時代を構築しました。

日韓の平和遺産である朝鮮通信使の関連資料を、ユネスコ記憶遺産に登録すべく、日本のNPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会と、韓国の財団法人釜山文化財団の両民間団体は、互いに手を取り合って熟議を重ね日韓共同申請書を制作し、2016年3月30日にユネスコ本部に提出しました。2017年秋の登録決定にむけて、なお一層登録推進の取り組みを強化しています。

◆朝鮮通信使セミナー 13:00~14:30《入場無料》

先着160名

会場／早稲田キャンパス 14号館 401教室

挨拶／NPO法人朝鮮通信使縁地連絡協議会 理事長 松原 一征

記念講演／「朝鮮通信使に関する記録」のユネスコ記憶遺産登録について

下関市立歴史博物館 館長 町田 一仁

◆ミュージカル「対馬物語」公演15:00~17:00 ※受付開始14:15

先着900名

会場／早稲田大学大隈記念講堂《全席自由》

入場料／1,000円(税込)

※当日、受付にてお支払いください。引換券をお持ちの方も同様です。

お申し込み方法

npoenchiren@gmail.com

までメールでお申し込みください。

【記載事項】

①セミナー及びミュージカル観覧希望

②セミナーのみ参加希望

③ミュージカルのみ観覧希望

上記のいずれかをお選びください。

*氏名 *住所 *電話番号 *メールアドレス

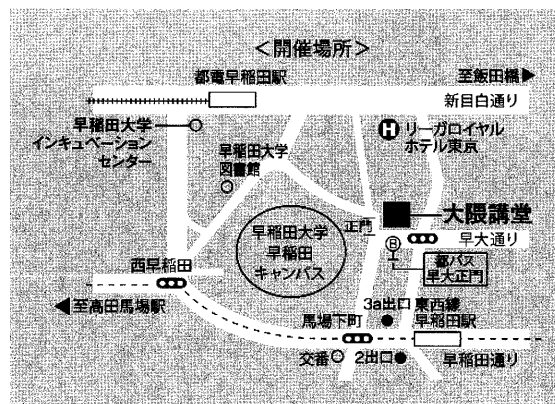
(上記必須) 性別・年代(任意)

お申し込み確認後、ミュージカル観覧用の引換券をメール添付にてお送りいたします。観覧の方は、引換券を印刷し、当日必ずご持参ください。

※引換券1枚につき1名様のご入場です。複数名

お申し込みの場合は、必ず全員のお名前、必須

事項をお知らせください。



<交通アクセス>

住所／169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1

【JR・西武鉄道】高田馬場駅から徒歩約20分

※早大正門行きバス終点「早大正門」下車すぐ

【地下鉄東京メトロ】東西線早稲田駅から徒歩約5分